本校教育活動に関する
新聞記事

JICA 中高生
エッセイコンテスト
学校賞受賞

3年次伊藤北斗君 NPO法人県青年海外協力協会会長賞

つづった世界への思い

JICA中高生エッセイコンテスト

県内受賞者たたえる

（山形）国際協力機構（JICA）の「国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2018」の表彰式が10日、山形市の県国際交流センター（霞城セントラル内）で行われ、県内の受賞者をたたえた。

「世界の幸せのために私たちができること」をテーマに作品を募集し、全国から中学生の部に3万7748点、高校生の部に3万4738点が寄せられた。本県からは、中学がJICA東北所長賞に太田珠伽（しゅか）さん（南陽市宮内中3年）、高校では同所長賞に庄司百伽（ももか）さん（山形東高2年）、NPO法人県青年海外協力協会会長賞に伊藤北斗さん（鶴岡中央高2年）が選ばれた。飯豊町飯豊中、山形市山寺中、谷地高、鶴岡中央高は学校賞を受けた。

JICA東北などが主催した表彰式では、個人で受賞した高校生2人が表彰状を受け取った後、自身の作品を朗読。他国の問題について学び、考えたことや、異文化理解に関してまとめた内容を発表した。

青年海外協力隊の帰国報告会も開かれ、大沼文香さん（山形市出身、ニカラグア派遣）と佐藤博亮さん（同、マラウイ派遣）が任期2年間の活動内容などについて紹介した。（手塚秀雄）

表彰状を受け取ったエッセイコンテストの受賞者ら
＝山形市・県国際交流センター

山形新聞
平成31年3月19日

学習センター委員会